

こんにちは

白子の議会

です

第93号

平成21年8月1日

編集発行
白子町議会

☎ 0475 (33) 2111

3保育所の 夏まつり



白潟保育所



関保育所



第2回定例会

一般質問は3名の議員が町政を
質しました……………2～4ページ

平成21年度一般会計補正予算
質疑・応答について……………5ページ

こんなことが決まりました
……………6ページ



南白亀保育所

一 般 質 問

町政をきく

今回の一般質問は3名が登壇し、アクアセンター閉館、施策方針、新型インフルエンザ対策、交付金、地域医療、農業問題などについて質しました。

行財政改革に伴いアクア健康センターの 閉館後の再利用の対策について

齊藤鉄也議員

アクア健康センター 閉館後の再利用に ついて

議員 アクア健康センターの設置及び管理に関する条例、町は温水と温泉を利用した多目的な保養と健康増進のための場を住民に提供し云々とする施設を、この度閉館したが、町長は町民に対して、今後どのように考えているのか伺います。

施設の老朽化の ため苦渋の決断

町長 平成二十年十月にオープンし、平成十一年頃までは入館者が八万人余りでしたがそれ以降類似施設ができた為、入館者が減り、一般会計から繰り出さなければならず、平成十九年に指定管理者になったわけです。その

後ボイラーの故障があり修理をして継続をする為の補正予算まで認めていただいたが、検討した中でボイラーの交換だけでは済まない館内の配管が老朽化しており、プール等も損傷が激しく、ボイラー以外にも相当額の修繕費がかかりますので、苦渋の決断をしました。

施設の有効利用の 基本姿勢について

議員 「心も体も健康になる住みよい街づくりを推進していきたい」と抱負を掲げているが、健康増進を図る目的の施設「ふれあいセンター」では持ち合わせていない白子のシンボルである立派な「アクアの温泉・砂風呂・プール・運動用具」設備を再利用せず、このまま放置するか、それとも、第

三者を介入又は一部縮小してでも町民のために「健康づくり」の「施設」として、有効利用を図るか。またどのような視点で「基本姿勢」を考えているのか伺います。



健康づくりに プラスになる 利用方法

町長 個人会員の皆様には大変残念がられたわけですが、会員の皆様の前で事情を説明致しまして理解をしていただけたつもりです。

今後の利用方法ですが、適当なものが見当たらないのが現状であり、今まで

と同じ経営は無理であります。健康づくりにプラスになる利用方法、あるいは高齢者の、触れ合い施設とか、知恵を絞っていきたいと思います。問題は国有地であるという事で、何に使ってもよいというわけではなく制約がありますので色々考えています。



閉館したアクア健康センター

道の駅調査検討委員会の補助金が 計上されたが、どの様に進めるのか

板倉正道議員

地域活性化に 寄与出来る様に

議員 平成十五年にも協議されました直売所の問題ですが、詰めの段階で頓挫しました。何が原因か。反省を検証しながら実現に向けて進めて行けるのか伺います。

調査費も計上し 前向きに検討

町長 現状千葉県で二十ヶ所が登録されており、その定義は利用者の為の休憩機能、地域の歴史文化、食事あるいは地域の特産品の買物のための地域連携機能、以上三つの機能を合わせ持っていることが道の駅の定義に成りますが、特に最近では地場産の農産物、水産物あるいは加工品を販売しているパターンが非常に増えて来ました。それら

が地域の活性化に寄与出来る様、白子町もその検討に着手して行きたいと考えています。

実現可能か？

一番大きな問題は 場所の選定

町長 立地場所等で経営内容が相当変わるものと聞いておりますので、以前の参考資料と合わせて県内二十ヶ所ある施設を見聞し、最もすぐれた事例を参考にして行きたいと思えます。



学校給食における 米粉パンの全利用 はどのような理由から

米粉パンが それほど必要か、 コストの削減は

議員 地場産の米を使用している米粉パンは評価に値するが、原料の製粉問題、パンを作る作業工程、更にはコスト問題をどの様に対応するのか伺います。

米消費のきつかけ 作りに一役を

町長 米粉自体注目を浴びてから余り時間が経っておりませんので、これからの普及だと思えます。手間がかかるから、コストがかかるからではなく一〇〇%の自給を目ざしている米をどの様な方法で利用することがテーマであって、きつかけ作りをしながら、米の消費拡大につながるかと考えています。

給食における地場 野菜の取り扱いは

議員 町長は給食は食育だと言われますが、地元産の食材が少ない様に思えます。白子町の特性を生かしながら地場産品の消費拡大を計るべきだと思いますが、見解を伺います。

地元生産団体と 栽培情報を共有し 食材に取り入れたい

町長 現在町内の複数の生産組合と定期的な打ち合わせをし、収穫予想日等を共有し、綿密に迅速に対応している様に聞いています。

新型インフルエンザ に対する対応は

観光の町白子町の 対応は万全か

議員 WHOでは新型インフルエンザに対して、

フェーズ6まで引き上げ正に非常事態であります。白子町も年間数多くの観光客を受け入れています。万が一にそなえ万全の体制を取るべきだと思いますが見解を伺います。

防ぐことが最良だが 発生時にどう対応 するかが大事

町長 治療剤としては、タミフルが有効と解釈しておりますが、病原菌がどの様に変化していくのかは不安材料です。地域で連携し万全を期して対応していきます。



どのような使い方を？ 国の交付金

市川隆子議員

議員 地域活性化・経済危機対策臨時交付金が、町には一億三千万円交付されます。

使い方としては、温暖化対策や少子高齢化対策、消防・防災機材の整備やその他多くの活用事例が示されています。

不況といわれる今、地元雇用効果の高い事業に使用できると思うが、町の考えを伺います。

白子中体育館 建てかえを検討

町長 学校施設の耐震化が低く、特に白子中体育館は建てかえを検討しています。それから、農地の軽微な修繕も加えての事業計画を考えています。今後、懸念されるのは、地方交付税が大幅削減への心配も多少ありますので、将来にむけての有効な投資となるよう大切に

使っていきたいと思っています。



建てかえ予定の白子中体育館

産科・小児科 医師確保の見通しは

議員 長生病院の医師は、過去三年間で一番多いようですが、産科、小児科の医師は不足し、安心して子どもを生み育てる環境は整っていません。今後の見通しを伺います。

医師確保にむけ 努力

町長 産科、小児科の常勤医師が一人ずつでは、地域医療の拠点としての充実とはいえず、産科であと二人、小児科で一人の医師確保にむけて努力しているところです。



長生病院

農地法改正 町長の見解は

議員 農地法改正案が国会を通過しました。改正

の最大の問題は、農地は、耕作者のもの、という原則の放棄です。さらに企業参入への窓口を広げ、農地の貸借期間も「五十年以下」と大幅に延長しています。農地法改正についての見解を伺います。

農業の活性化に つなげたい

町長 農地の所有者保護から有効利用にシフトしたと解釈できます。これは、耕作放棄地の増大に歯どめをかけるのがねらいだと考えています。企業の所有規制は維持されているので、農業の活性化につなげたいという条文どおりのねらいが達成できればと思います。

ジャンボタニシ 被害対応策は

議員 近年、ジャンボタニシの被害が広がり、個人の駆除では限界があり、町の主導での対策が求められますが、対応策を伺います。

県に要望書を

町長 私が見ている中でも今年は特にひどいと思っています。今までの方法では限界があり、広域的な対応が求められます。長生管内の海岸三町村の被害が大きいため、首長の連名で県に要望書を出し、秋以降の駆除対策について研究を始めたところですので、一緒に研究していきたいと思っています。



タニシ被害の田んぼ

平成21年度補正予算の概要について質疑概要

【鈴木正美議員】

議員 今回の国保税の改正において、単なる資産割を、二十五％がゼロになって、後期高齢者の所得割が三・九％から三・五％に変更するほかはそのままでいいのか伺います。

税務課長 説明しました二十五％が廃止になり三・九％が三・五％になる。これ以外の変更はございません。

議員 このような経済状況の中で、収入源は所得に依存するわけですから、非常に不安定になり、うまく運営ができるか心配されますが、大きな見通しの中で、どう考えているのか伺います。

町長 町は国保税が高くかかっていましたので下げて、負担を軽くしながら医療費も努力して抑えていき、長い期間は置かず一年ごとに見直して見通しをつけるスタンスをとっていきます。



【山本浩一議員】

議員 固定資産税について白子町においては、別荘用地の評価が大幅高くなっていますが、別荘用地はほとんどありませんが固定資産税を現行どおり課税する考えか、伺います。

税務課長 住宅用地の軽減の件だと思いますが、実際に居住している土地は二〇〇㎡まで六分の一、二〇〇㎡を超えたもので基準内三分の一は実際居住しているものだけです。
議員 別荘用地の税率評価は、大分高いが据え置きにするか、これから見直すのか町長に伺います。
町長 この件については、認識不足で申しわけございませんが研究させていただきます。



【市川隆子議員】

議員 国保税の資産割廃止、後期高齢者支援金所得割軽減による一世帯の平均引き下げ額は、また、町の国保税は高いという調査結果もあるが。

町長 所得を二十年度並みで試算すると、一万九千円軽減になります。（一世帯平均）

白子の国保税が高いのは事実です。国保は自営業や所得の低い人が対象なので国が相当支援すべきだと思っています。



議員 緊急雇用創出事業は三ヶ年の事業ですが、どのくらいの雇用人数を見込んでいるのか伺います。

町長 なるべく幅広く、少しでも雇用の機会を、との考え方で取り組んでいます。

【大多和正之議員】

議員 中学校の体育館改築工事で、現在の一・三倍位の大きさと説明があった訳ですが、その根拠を伺います。

国民体育館も老朽化が進んでいるので二つの体育館を建てるより維持費等も経済的になると思うのでもっと大きな体育館を建てる考えはないか。

町長 一・三倍の根拠ですけど生徒数などの基準がありはじき出した数字であります。

確かに国民体育館が老朽化して、耐震についても問題があるわけでありますが、二つ合わせた物を造るというところまで経済対策の予算規模がそこまで無く、最大に使って今回の額ぐらいであり、国民体育館は今後の課題にしたいと思います。



こんなことが、
決まりました。
**定例会 第2回
議案の内容**

**請
願**

▽義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書採択を求める
請願書
(採択)

▽国における平成二十二年度教育予算拡充に関する意見書採択に関する請願書
(採択)

**発
議
案**

▽義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
(採択)

▽国における平成二十二年度教育予算拡充に関する意見書
(採択)

**同
意**

○白子町監査委員の選任につき同意を求めることについて提案され、全員賛成で同意されました。

氏 名

古山 茂伸

住 所

白子町幸治二九〇五番地

生年月日

昭和二十三年五月十六日



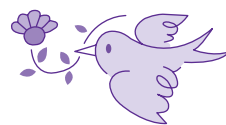
町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は9月の予定です。

詳しいことは、議会事務局へ。

TEL 33-2111 / FAX 33-4132

白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。



**編
集
後
記**

梅雨も明け、暑さも益々厳しくなり、夏本番になります。白子町では七月十九日に第十五回イカダのぼり大会が行われ、白子特別、GI、GIIに別れ盛大な内に競い合いました。「マンネリ化」を防ぐ為に新たに、ロックグループ、オヤジバンドと、よさこい踊りが行われ華をそえました。

国会では、麻生首相が七月二十一日衆議院の解散。八月三十日総選挙に踏み切り、逆風の自民党政権交代を目指す民主党の激しい選挙戦に入っております。今の不況経済を変えるのはどの党が政権能力が有るかを選ぶ、政権選択が焦点になります。これからの日本の行く道を決める、大事な選挙です。自民の「安心社会実現選挙」「民主の政権交代選挙」か国民が真に政権選択できる時代になりました。棄権しないで投票しなければなりません。

酒井 良信